

1. 件名：検査制度見直しに関する北陸電力株式会社との試運用に関する面談

2. 日時：令和元年12月24日（火） 14：40～15：15

3. 場所：北陸電力株式会社 志賀原子力発電所 事務本館 302会議室

4. 出席者

原子力規制庁

志賀原子力規制事務所 野中所長、中野副所長、林原子力運転検査官、  
城内原子力運転検査官、宮田原子力運転検査官

北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 原子炉主任技術者（1号機担当） 他18名

5. 要旨

（1）10月1日から開始している北陸電力株式会社（以下「北陸電力」という。）志賀原子力発電所での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁と北陸電力とで、意見交換を以下のとおり行った。

（2）北陸電力から、円滑なコミュニケーションによって検査対応を進めることができたこと及び来年4月の新検査制度本運用に当たって今年度中に社内規定の整備等の準備を着実に進め、気付き力の向上を図り、更なる安全に取り組むとの発言があった。原子力規制庁から、第4四半期の試運用においても、来年4月からの新検査制度本運用を見据えた検査を実施していく旨回答した。

（4）来年度から本格運用される新検査制度へ円滑に移行するため、今後も効率的かつ合理的なフリーアクセスの方法等について、意見交換の場等を通じ、検討することで認識を共有した。

6. 配布資料

（1）北陸電力株式会社志賀原子力発電所 令和元年度（第3四半期） 原子力規制検査報告書（案）